

FCC 通信

第20号 発行:2024年11月



【筆者紹介】高橋貞三
・㈱アーゼロンシステムコンサルタント 代表取締役
・シンクタンク 食品関連コンサル協議会(FCC) 副会長

<「生成 AI」ってなぁに?>

- 1. 「生成 Al(Generative Artificial Intelligence)」とは?" 🚱
- 2. 「生成 AI」と「AI」は違うの? 停
- 3. 野村総合研究所の見解は? 停
- 4.「生成 AI」の使い道は? 🖗
- 5. 今後の「生成 AI」がどう進化し、どう利用されていくでしょうか? 🚱

1. 「生成 AI とは?」

- ⇒「人が実現するさまざまな知覚や知性を人工的に再現するもの」
- ⇒「あらゆる問題に答えられる AI はまだない」
- ⇒ 「ディープラーニングで AI は飛躍する」
- ⇒ 「蓄積された英知をこねくい回し、「創造的(クリエイティス)」な回答が提示できる」

2. 「生成 AI Iと「AI の違いは?

- ⇒「生成 AI」 は 「人間の「創造性」を模倣させることができ、 さまざまなコンテンツを「創造」 することができる 」
- ⇒「AI」は「問題に対する解答を学習させ、インスットテータの正否を判定する技術です」 よって、「新しいコンテンツはできません」

3. 野村総合研究所の見解は?

- ⇒「生成 AI についての厳密な定義はありません」
- ⇒ 「人間の「創造性」を模倣させることができ、新しいコンテンツを「創造」することができる」

	従来の AI	生成 Al
1. 学習の視点	情報の整理・分類・検索	パターンや関係の学習
2. 出力の目的	特定の予測	創造
3. ビジネスインパクト	決められた行為の自動化	新しいコンテンツの生成
4. 学習データ	具体的なデータセット	構造化されないデータセット

4.「生成 AI」の使い道は?

- ⇒ 「生成 AI」は囲碁・将棋の世界では棋士たちのみなさんが使用しています!
- ⇒「新薬」の開発等に向いています!!

5. 今後の「生成 Al」がどう進化し、どう利用されていくのでしょうか?

- ⇒「生産管理、マーケティング、新製品開発等の分野で応用されると思われる」
- ⇒ 遠い将来には、人間の「感情」をも領域にはいるのではないか!!!

シンクタンク「食品関連コンサル協議会(FCC)」 〒104-0032

東京都中央区八丁場 3-11-8 ニチト八丁場ビル 5F ㈱アーゼロンシステムコンサルタント内

URL: https://azeron-fcc.sakura.ne.jp/



編集責任者:高橋 貞三 編集:梶川 智子